

平成 28 年 7 月 20 日

学生委員会

### 平成 27 年度「学生の要望に関するアンケート」の結果と対応について

標題の件につきましては、福山大学の学生に対して、平成 28 年 2 月 24 日～3 月 4 日にセレッソを通じてアンケートを実施し、計 356 の回答を得ました。アンケートでは、各質問項目につき、満足、やや満足、やや不満、不満の 4 段階の評価を回答して頂きました。回答の平均評価点を見ると、学習施設、アメニティー、移動・交通手段、衛生面、体育・文化施設（サークル活動に係るもの）の全ての 카테고리について、平均がやや満足の 3 を上回っていました。ただ、個別の質問をみると、Wi-Fi、食堂、コンビニの利用、スクールバスの利用、大学施設に関し、より利便性を高めてほしいといった意見が散見されました。そこで、学生委員会としましては、大学事務局と相談のうえ、以下のような対応を取ることとしました。

- (1) Wi-Fi については、スポットの充実を図ってきており、現在では学内ほとんどの場所で Wi-Fi に繋がるようにしてきました。時としてアクセスが集中し繋がりにくいことがあります。殆どは時間をずらすことで解決されます。今後も費用や安全性も勘案しつつ Wi-Fi 環境の一層の改善を検討していきます。
- (2) 食堂については、利用者のご意見を踏まえ、また、本学生命工学部生命食品科学科の専門家のアドバイスも受けながら、多様な嗜好に対応できるよう、メニューの改善等について検討を開始しました。
- (3) コンビニについては、店舗や開店時間の拡充が望まれています。コンビニを設置する企業の経営判断に関わるものであり、大学としての対応は難しいと考えます。そこで、食品も対象とする自動販売機の拡充を、設置した場合の利用見込み、採算性や安全性を勘案しつつ検討していきます。
- (4) スクールバスについては、引き続き、安全かつ丁寧な運転を運転手に対してお願いして行きます。混雑時の対応については、状況を見ながら随時臨時便を出す等により可能な限り学生の利便を図るようにしています。鉄道との乗り継ぎにつきましては、時間変更にも一長一短があるので、当面は、現行ダイヤを継続して状況を見定めようと思います。
- (5) トレーニングルームについては、衛生面の改善を利用者とともに図って行くとともに、利用者の範囲を拡げて行くことで、エアコンの導入が正当化できるようになるかどうか、検討していきます。
- (6) その他の大学施設につきましても、施設の改修・充実に取り組んで行きますが、教職員や学生諸君においても、ゴミ分別の励行や、掃除・ゴミ拾い等のボランティア活動への参加に取り組んで頂くなど、教職員と学生が共同して快適な大学生活が送れるよう努めて頂きたいと思えます。

以 上